

シャリア関連アセアン株式オープンの運用状況

シャリア関連アセアン株式オープン(愛称 イスカンダルの光)
追加型投信／海外／株式

2018年2月19日

シャリア関連アセアン株式オープン(愛称 イスカンダルの光)では、東南アジア諸国連合(アセアン)加盟国の株式等の中から、ダウ・ジョーンズ・イスラム市場ASEANインデックス構成銘柄のうち、成長性、割安性等に着目して、銘柄を選別します。当レポートでは、当ファンドの主要な投資先の一つであるマレーシア株式市場の投資環境についてご案内いたします。

マレーシア株式市場は景気回復と有望な投資テーマを材料に堅調な展開に

【マレーシア経済は外需主導の景気回復が内需に波及】

マレーシアの2017年の実質経済成長率は、前年比5.9%増と3年ぶりの高水準になりました。2016年後半からの好調な外需を背景にエレクトロニクス製品や資源関連分野の輸出が大幅に拡大しました。また、製造業の活況に牽引されて国内の雇用環境が改善したことなどから、個人消費支出(2017年10～12月期)が、前年同期比7.0%増となり、マレーシア経済は好循環に入っています。

【シャリア経済は多角的に発展】

イスラム教国であるマレーシアにおいて、イスラム教の教えを順守するハラール関連消費が一般的に普及していますが、近年は若年層向けに新たなハラール消費市場が台頭しています。グローバル企業が相次いで、イスラム圏の女性が着用するヒジャブやハラール認証を受けた化粧品などを発売していることなどから、消費性向の高い若年層の消費が活発化しています。また、ハラール・ファーストフードのチェーン展開も広がっています。こうしたことから、同じイスラム教国である中東の各国から観光客も増加しています。その他にも、金融とテクノロジーの融合であるフィンテック分野では、イスラム教の教えを順守するシャリア・フィンテックの技術開発が進んでおり、注目されています。

【アセアン域内の経済連携に注目】

今後のマレーシア経済においては、シンガポールなどの周辺諸国との連携強化が注目されています。2018年1月16日にはマレーシアとシンガポールの両首相が会談し、両国を結ぶ通勤鉄道を2024年までに開業することに合意しました。2月6日にはシンガポール証券取引所とマレーシア証券取引所を年内に相互接続することを両国当局が発表しました。また、マレーシアが参加する「包括的および先進的な環太平洋パートナーシップ協定(CPTPP)」は3月に署名される予定です。こうした経済協力によって、マレーシアの優良企業にとっては事業基盤がより強固になると予想されます。

マレーシア株価指数と為替の推移

(日次:2016年12月30日～2018年2月14日)

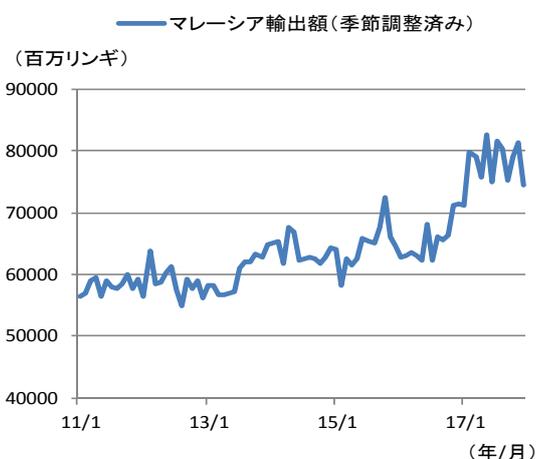


(注) マレーシア株価指数は、FTSEフルサマレーシアKLCI指数

(出所) Bloombergより岡三アセットマネジメント作成

マレーシア輸出額の推移

(月次:2011年1月～2017年12月)



(出所) Bloombergより岡三アセットマネジメント作成

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、「シャリア関連アセアン株式オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



シャリア関連アセアン株式オープン(愛称 イスカンダルの光)
追加型投信/海外/株式

■ 足元の運用経過について

2018年1月の運用に関しては、フィリップ・キャピタル・マネジメント(マレーシア) Sdn. Bhd.からの投資助言に基づいて、モデルポートフォリオに新たに追加されたシンガポールのテクノロジー株やタイの小売株を新規に買い付ける一方、タイの資源株などの利益確定売りを行いました。

2月に入ってから、マレーシアの建設資材株を買い増した一方、タイの病院株やマレーシアの機械株を売却しました。

■ 当面の運用方針について

今後の運用につきましては、フィリップ・キャピタル・マネジメント(マレーシア) Sdn. Bhd.のモデルポートフォリオに基づいて、政策の方向性や個別銘柄の株価動向に留意しながら、販売単価やマージンの上昇など業績の改善が期待される銘柄や、予想配当利回りが相対的に高い銘柄を中心にウェイト付けを行う方針です。

運用状況 (作成基準日 2018年2月14日)



※基準価額は1万口当たり、信託報酬控除後です。
 ※株式組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。
 ※国別、業種別の各組入比率は、いずれも当ファンドの純資産総額に対する比率です。
 ※小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
 ※業種別組入比率は、GICS (世界産業分類基準) による24業種分類を表記しています。

ファンドデータ(2月14日現在)	
基準価額(円)	7,247
残存元本(百万口)	1,680
純資産(百万円)	1,218
株式組入比率(%)	91.9
現金比率(%)	8.1
組入銘柄数	76

国別組入比率		
	国・地域	比率
1	タイ	24.9%
2	インドネシア	23.8%
3	マレーシア	23.3%
4	シンガポール	14.8%
5	フィリピン	5.0%
	短期金融商品その他	8.1%

業種別組入比率(上位10業種)		
	セクター名	比率
1	情報技術	19.8%
2	生活必需品	18.7%
3	電気通信サービス	18.1%
4	資本財・サービス	12.1%
5	素材	5.9%
6	ヘルスケア	5.3%
7	一般消費財・サービス	4.4%
8	不動産	3.9%
9	公益事業	3.5%
10	エネルギー	0.2%
	短期金融商品その他	8.1%

以上
(作成：運用本部)

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、「シャリア関連アセアン株式オープン」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。



シャリア関連アセアン株式オープン(愛称 イスカンダルの光)
追加型投信／海外／株式

シャリア関連アセアン株式オープンに関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社

岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

- 投資者の皆様は投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様様に帰属します。ファンドは、アセアン加盟国の株式等価値のある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「流動性リスク」があります。その他の変動要因としては「信用リスク」があります。

※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消することがあります。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご参照ください。

【お客様にご負担いただく費用】

＜お客様が直接的に負担する費用＞

- 購入時 購入時手数料：購入価額×購入口数×上限3.24%(税抜3.0%)
詳しくは販売会社にご確認ください。
- 換金時 換金手数料：ありません。
信託財産留保額：換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.30%

＜お客様が信託財産で間接的に負担する費用＞

- 保有期間中 運用管理費用（信託報酬）：純資産総額×年率1.9008%（税抜1.76%）
- その他費用・手数料 監査費用：純資産総額×年率0.01296%(税抜0.012%)
- 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を信託財産でご負担いただきます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。
- 詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。

販売会社

(受益権の募集の取扱い、投資信託説明書(交付目論見書)、投資信託説明書(請求目論見書)及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。)

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
(金融商品取引業者)					
株式会社SBI証券	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
岡地証券株式会社	東海財務局長(金商)第5号	○			
共和証券株式会社	関東財務局長(金商)第64号	○	○		
高木証券株式会社	近畿財務局長(金商)第20号	○			
フィリップ証券株式会社	関東財務局長(金商)第127号	○		○	
むさし証券株式会社	関東財務局長(金商)第105号	○			○
楽天証券株式会社	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

<本資料に関するお問合わせ先>
フリーダイヤル 0120-048-214 (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)